

観光事業者を対象とした再エネ等勉強会 企画案

1. 勉強会の企画提案の視点

- (1) 単年度で終わらず、毎年 PDCA のライフサイクルマネジメントをまわせる勉強会
- (2) 参加者の意見を取り入れ、参加者のためになる勉強会
- (3) 継続することによる成果・効果がわかりやすい勉強会
- (4) 事業者の底上げ、地域のブランディングにつながる勉強会

2. 現状課題

- (1) ニセコ町の目標達成には観光事業者の協力が不可欠。事業者が参加し、具体的な成果を出していく必要がある。
- (2) 事業者が具体的な行動をおこすためには、経営メリットが不可欠。わかりやすく経営陣が納得できる成果をとりまとめる必要がある。

3. 勉強会の目的

- (町としては 1990 年比 86%削減の達成。)
- (1) 観光事業者の CO2 排出量を削減し、それによって利益を生み出す。
 - (2) 環境に対する取組みを活用してブランド価値を向上させる。

4. 勉強会の目標

※参加事業者の意見を踏まえて設定する。

5. 目標達成に向けた勉強会のテーマ (案)

- (1) 管理・見える化
- (2) 運用改善
- (3) 設備更新
- (4) 創エネ
- (5) 再生可能エネルギー
- (6) 環境クオリティ制度・環境税

6. 本年度勉強会の内容

- (1) 省エネ勉強会 . . . 開催時期：10月13日（金）18：00～20：00
- 1) 町内観光事業者の取り組みの紹介 ニセコ町
 - ①これまでに行ったエネルギー診断の紹介（全体概要、傾向等） . . . PCKK
 - ・各エネルギー診断結果の紹介（7分×6件程度）
 - ・診断を実施した事業者の取り組み
 - 診断結果をふまえた具体的な行動や、行動できない理由 等
 - ※事業者への事前調査結果の紹介、会場にお越しいただいた事業者への質問 等
 - ※診断を実施した事業者への協力確認、事前調査
 - （有）トータルプランニング童夢
 - ペンション「ビスターレ・カナ」
 - ニセコチーズ工房有限会社
 - 株式会社高橋牧場
 - 甘露の森
 - ※北海道経産局はオブザーバーとして技術的な質問に対応
 - ②意見交換をふまえ取り組み課題の整理と本年度できることの整理 . . . ニセコ町
 - 2) 次回の勉強会に対する意見交換 ニセコ町
 - ・次回勉強会のたたき台の提案（再エネ・創エネ） . . . PCKK
 - ・意見交換 ニセコ町
 - 3) エネルギー診断を希望する事業者募集の告知 PCKK

- (2) 再エネ・創エネ勉強会 . . . 開催時期：年度末
- 1) 国内創エネ事例の紹介
 - 2) 国内新電力事業の紹介 ※テーマに含めるべきかも含め要再検討
 - 3) 環境クオリティ制度・環境税の紹介
 - 4) 本年度実施したエネルギー診断結果の紹介
 - 5) 活用できる補助事業等の紹介 北海道経済産業局
 - 6) 次年度の勉強会に対する意見交換
 - ①次年度のたたき台の提案
 - ②意見交換

7. 勉強会と連携して行う事業

- (1) 町内観光事業者に対するエネルギー診断
- 1) 毎年異なる事業者に対して実施することを想定
 - 2) 実施結果をフィードバックする場合は次年度の勉強会を想定。
 - 3) 省エネに加え、創エネ、再エネの診断も含める。
- (2) 再エネ等設備導入現場見学会
- 1) 「綺羅の湯」の設備見学会で決定（11/22）
 - 2) 第2回目の「再エネ・創エネ勉強会」とは別に開催